



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 ノバシステム株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5257 URL <https://www.nova-system.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳山 政安  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 加藤 博久 TEL 06 (6479) 8100  
定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 2026年3月30日  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月25日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	6,716	3.9	324	△38.5	363	△34.0	234	△40.7
2024年12月期	6,461	19.2	528	7.6	551	14.0	394	15.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	167.65	165.96	9.8	9.3	4.8
2024年12月期	281.41	278.45	19.6	15.5	8.2

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 - 百万円 2024年12月期 - 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	4,087	2,551	62.4	1,822.42
2024年12月期	3,730	2,233	59.9	1,592.86

(参考) 自己資本 2025年12月期 2,551百万円 2024年12月期 2,233百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	401	△461	33	732
2024年12月期	253	158	△265	758

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年12月期	-	0.00	-	105.00	105.00	147	62.6	6.1
2026年12月期(予想)	-	0.00	-	105.00	105.00		33.3	

### 3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,403	3.3	163	86.5	173	66.6	116	67.1	83.04
通期	7,535	12.2	617	90.3	660	81.6	442	89.0	315.44

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年12月31日現在の発行済株式数を使用しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「3. 財務諸表及び主な注記(5) 財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	1,402,500株	2024年12月期	1,402,500株
2025年12月期	2,198株	2024年12月期	一株
2025年12月期	1,396,130株	2024年12月期	1,402,500株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	12
(持分法損益等の注記) .....	12
(セグメント情報の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	13
(重要な後発事象の注記) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策効果が下支えとなり、景気は総じて緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇の継続が消費者マインドに与える影響に留意が必要である他、米国の通商政策や関税措置に伴う不透明感及び金融資本市場の変動等、国内景気を下押しするリスクも引き続き存在しております。

そのような情勢の下、当社業界におきましては、設備投資の回復及び企業収益の改善等を受け、2024年度比で17.2%増（金融機関及び持株会社等を含む全産業、「第207回全国企業短期経済観測調査-2025年12月-」より）のソフトウェア投資額が見込まれており、IT投資は底堅く堅調に推移するものと期待されます。

システムインテグレーションにつきましては、不採算プロジェクトの一部工程における遅延リカバリー対応等により売上高減となる影響があったものの、その他の案件につきましては概ね順調に推移したことにより、売上高は6,607,490千円（前期比3.7%増）となりました。

クラウドサービスにつきましては、販売促進策の推進及び導入店舗増により、売上高は108,699千円（前期比18.6%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、社員寮の取得に伴う租税公課の増加及び中途採用に伴う求人費の増加等により、972,105千円（前期比8.4%増）となりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は6,716,189千円（前期比3.9%増）、営業利益は324,762千円（前期比38.5%減）、経常利益は363,696千円（前期比34.0%減）、当期純利益は234,059千円（前期比40.7%減）となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

当事業年度末における資産合計は4,087,674千円となり、前事業年度末に比べ357,195千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産387,156千円、投資有価証券146,777千円の増加の一方、売掛金及び契約資産175,758千円等の減少によるものであります。

#### （負債）

当事業年度末における負債合計は1,535,742千円となり、前事業年度末に比べ39,248千円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債41,019千円の増加の一方、未払法人税等22,391千円等の減少によるものであります。

#### （純資産）

当事業年度末における純資産合計は2,551,931千円となり、前事業年度末に比べ317,946千円増加いたしました。これは、利益剰余金222,193千円、その他有価証券評価差額金101,903千円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて26,113千円減少し、732,866千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は401,199千円（前年同期比58.4%増）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上347,785千円、減価償却費70,763千円、売上債権の減少額175,758千円、未払消費税等の減少額65,224千円、法人税等の支払額148,442千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は461,238千円（前年同期は158,884千円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出440,458千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は33,929千円（前年同期は265,836千円の使用）となりました。これは、長期借入れによる収入500,000千円、長期借入金の返済による支出444,285千円、自己株式の取得による支出25,316千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策効果を背景に、景気は緩やかな回復基調が続くことが見込まれます。一方で、物価上昇の継続による個人消費への影響や、米国の通商政策・関税引き上げ等に伴う不透明感、さらに金融資本市場の変動等にも十分注視する必要性があり、先行きには依然として不確実性が残る状況が続くことが予想されます。

そのような情勢の下、当社業界におきましては、人材確保や人件費及び外注費の上昇基調といった留意すべき要素はあるものの、設備投資の回復及び企業収益の改善等が見込まれ、顧客のIT投資需要の持続的成長が期待されます。

これらを踏まえ、2026年12月期の通期業績につきましては、売上高は7,535百万円（前期比12.2%増）、営業利益は617百万円（前期比90.3%増）、経常利益は660百万円（前期比81.6%増）、当期純利益は442百万円（前期比89.0%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	758,979	732,866
売掛金及び契約資産	1,374,371	1,198,613
貯蔵品	14,743	21,071
前渡金	1,734	424
前払費用	22,787	26,455
未収入金	14,606	13,464
その他	2,261	2,077
貸倒引当金	△78	△307
流動資産合計	2,189,405	1,994,664
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	568,095	779,336
構築物（純額）	127,239	120,245
機械及び装置（純額）	2,227	2,537
車両運搬具（純額）	6,303	9,951
工具、器具及び備品（純額）	30,423	30,816
土地	222,462	411,020
建設仮勘定	10,000	—
有形固定資産合計	966,751	1,353,908
無形固定資産		
ソフトウェア	8,568	4,604
その他	2,006	1,928
無形固定資産合計	10,574	6,532
投資その他の資産		
投資有価証券	362,099	508,877
関係会社株式	3,339	13,519
出資金	—	10
長期前払費用	5,828	3,477
敷金及び保証金	191,323	205,527
その他	1,155	1,155
投資その他の資産合計	563,746	732,567
固定資産合計	1,541,072	2,093,009
資産合計	3,730,478	4,087,674

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	211,777	193,018
1年内返済予定の長期借入金	308,202	376,923
未払金	58,573	58,460
未払費用	108,239	116,256
未払法人税等	92,833	70,442
前受金	1,408	3,025
受注損失引当金	5,351	23,818
資産除去債務	—	1,074
その他	257,272	199,935
流動負債合計	1,043,657	1,042,954
固定負債		
長期借入金	320,032	307,026
繰延税金負債	58,715	99,735
資産除去債務	33,823	48,958
その他	40,264	37,067
固定負債合計	452,836	492,787
負債合計	1,496,493	1,535,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	298,105	298,105
資本剰余金		
資本準備金	286,105	286,105
資本剰余金合計	286,105	286,105
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,439,410	1,661,604
利益剰余金合計	1,439,410	1,661,604
自己株式	—	△6,149
株主資本合計	2,023,620	2,239,664
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	210,363	312,266
評価・換算差額等合計	210,363	312,266
純資産合計	2,233,984	2,551,931
負債純資産合計	3,730,478	4,087,674

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,461,829	6,716,189
売上原価	5,037,247	5,419,321
売上総利益	1,424,582	1,296,867
販売費及び一般管理費	896,396	972,105
営業利益	528,186	324,762
営業外収益		
受取配当金	7,024	7,166
受取家賃	8,127	11,510
確定拠出年金返還金	1,599	2,510
補助金収入	8,659	25,190
その他	2,414	4,245
営業外収益合計	27,826	50,623
営業外費用		
支払利息	4,583	7,199
解約違約金	—	4,316
その他	349	173
営業外費用合計	4,932	11,689
経常利益	551,079	363,696
特別利益		
固定資産売却益	909	—
投資有価証券売却益	—	378
特別利益合計	909	378
特別損失		
固定資産除却損	—	16,288
和解金	12,952	—
特別損失合計	12,952	16,288
税引前当期純利益	539,037	347,785
法人税、住民税及び事業税	147,381	117,638
法人税等調整額	△3,020	△3,911
法人税等合計	144,360	113,726
当期純利益	394,676	234,059

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		2,844,639	56.5	3,117,363	57.5
II 外注費		2,018,871	40.1	2,054,686	37.9
III 経費		173,736	3.4	247,271	4.6
当期総製造費用		5,037,247	100.0	5,419,321	100.0
合計		5,037,247		5,419,321	
当期売上原価		5,037,247		5,419,321	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				繰越利益剰余金		
当期首残高	298,105	286,105	286,105	1,044,734	1,044,734	1,628,944
当期変動額						
当期純利益				394,676	394,676	394,676
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	—	—	—	394,676	394,676	394,676
当期末残高	298,105	286,105	286,105	1,439,410	1,439,410	2,023,620

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	168,228	168,228	1,797,172
当期変動額			
当期純利益			394,676
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	42,135	42,135	42,135
当期変動額合計	42,135	42,135	436,812
当期末残高	210,363	210,363	2,233,984

当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	298,105	286,105	—	286,105	1,439,410	1,439,410	—	2,023,620
当期変動額								
当期純利益					234,059	234,059		234,059
自己株式の取得							△25,316	△25,316
自己株式の処分			△11,866	△11,866			19,166	7,300
その他利益剰余金からその他資本剰余金への振替			11,866	11,866	△11,866	△11,866		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	222,193	222,193	△6,149	216,043
当期末残高	298,105	286,105	—	286,105	1,661,604	1,661,604	△6,149	2,239,664

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	210,363	210,363	2,233,984
当期変動額			
当期純利益			234,059
自己株式の取得			△25,316
自己株式の処分			7,300
その他利益剰余金からその他資本剰余金への振替			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	101,903	101,903	101,903
当期変動額合計	101,903	101,903	317,946
当期末残高	312,266	312,266	2,551,931

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	539,037	347,785
減価償却費	63,083	70,763
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	229
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	5,258	18,467
受取利息及び受取配当金	△7,254	△7,691
支払利息	4,583	7,199
固定資産売却損益 (△は益)	△909	—
固定資産除却損	—	16,288
和解金	12,952	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△357,975	175,758
棚卸資産の増減額 (△は増加)	13,441	△6,327
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,076	1,141
前払費用の増減額 (△は増加)	66	△2,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	54,133	△18,758
未払消費税等の増減額 (△は減少)	104,510	△65,224
未払金の増減額 (△は減少)	△21,175	9,792
未払費用の増減額 (△は減少)	9,232	8,016
預り金の増減額 (△は減少)	—	7,887
その他	△8,286	794
小計	408,621	563,626
利息及び配当金の受取額	7,254	7,691
利息の支払額	△4,684	△7,428
和解金の支払額	—	△14,247
法人税等の支払額	△157,949	△148,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	253,242	401,199
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△135,392	—
定期預金の払戻による収入	421,399	—
投資有価証券の取得による支出	△3,416	—
有形固定資産の取得による支出	△18,511	△440,458
有形固定資産の売却による収入	909	—
敷金及び保証金の差入による支出	△114,407	△14,385
敷金及び保証金の回収による収入	449	182
資産除去債務の履行による支出	—	△9,850
子会社株式の取得による支出	—	△9,202
その他	7,855	12,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	158,884	△461,238
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△515,836	△444,285
社債の償還による支出	△50,000	—
自己株式の取得による支出	—	△25,316
ストックオプションの行使による収入	—	3,530
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,836	33,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	146,297	△26,113
現金及び現金同等物の期首残高	612,682	758,979
現金及び現金同等物の期末残高	758,979	732,866

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(耐用年数及び資産除去債務の見積りの変更)

当事業年度において、大阪サテライトオフィスの退去を決定したことに伴い、退去後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮しております。また、当社に係る不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務についても、償却に係る合理的な期間に短縮しております。

これにより、従来の方法に比べて、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益がそれぞれ1,337千円減少しております。

(資産除去債務の見積りの変更)

当事業年度において、当社に係る不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額3,573千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

(持分法損益等の注記)

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

当社が所有している関連会社は、利益基準及び利益剰余金基準からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報の注記)

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,592.86円	1,822.42円
1株当たり当期純利益	281.41円	167.65円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	278.45円	165.96円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	394,676	234,059
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	394,676	234,059
普通株式の期中平均株式数(株)	1,402,500	1,396,130
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	14,903	14,182
(うち新株予約権(株))	(14,903)	(14,182)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。